

## 矯正歯科治療担当歯科医師 若松孝典

昨年に引き続き、今年もチームミーティングに参加しました。歯科医療の本質は「患者さんが生涯にわたって口腔の健康を維持し、健全な機能を全うすること」です。このことを達成する為に、歯科医師の知識や技術が高くなってはいけないことは言うまでもありませんが、歯科医師をはじめ、すべてのスタッフが医院の診療理念（ビジョン）を把握し、同じ方向を向いている必要があります。

ひるま矯正歯科のISO取得は、今まで以上に患者さんのニーズに対応し、患者さんの利益を考えた医院に向かう為です。また、歯科医師が海外研修に行くことで診療の質を高め、常にWorld Standardな歯科医療をきちんと行う取り組みであると思えます。

自分自身そのような考え方を

を共有している医院（チーム）が集まる会（ミーティング）に参加し、患者さんの口腔内の健康を守り育てるために、学び続け、今後とも努力していくことの大切さをあらためて感じた3日間でした。

## ISO管理責任者・衛生士

鬼塚早希

毎年、多くのことを学ぶことができるチームミーティング。今年は3度目となり、ドクターとスタッフ10名で参加することができました。

今回は3日間にわたり、Dan Ericson先生、中山吉成先生を講師として迎え、普段では聞けない講演を聞ける機会になりました。

Dan Ericson先生の話の中で、削って詰める修復治療というのはすぐに結果を出すことがで



スウェーデンマルメ大学  
う蝕学講座教授  
ダン・エリクソン先生

きるが、予防には結果が出るまで長い時間がかかるためです。黒くなってしまう歯を修復物で治療しても、その原因となる細菌や口腔内環境、また生活環境から改善していかなければ虫歯という感染症を治療したことにはなりません。私はそれをわかっているようでありながら、私自身が急いで口腔内の改善を求め歯磨き指導をしていて、いつの間にか患者さんに無理な要求をしてしまっていたのではないかと気がつきました。

生涯の歯の健康を守るために、歯磨きの状態や歯肉の変化などすぐに結果を求めるとはならず、患者さんを知り、患者さんに知ってもらい、お互いの信頼関

係をつくりながら、時間をかけ長く付き合っていくことがいかに大切かを教えてもらいました。

Dan Ericson先生の言葉で「誰の歯であるのか」というのが強く頭に残っています。それは私の歯ではありませんが、私が守っていききたい、守っていくべき歯です。熊谷先生はいつも重度の歯周病患者を多く持つのではなく、初期中重度の歯周病患者を管理・コントロールすることが重要だとおっしゃっています。大きな歯石を取って満足するのではなく、わずかな変化を見逃さず健康な人がいつまでも健康でいられるよう、その手助けのできる衛生士でありたいと思いました。

今年も沢山の気付きを得る機会となった3日間。衛生士としてまだまだだなと感じることもありました。ひるま矯正歯科を信頼して来院してくださる患者さんの健康に貢献できるようにこれからも学び続けていきたいと思えます。

## ISO管理責任者補佐・受付

清水美登梨

昨年に続き2回目の参加となりました。今回は歯科の専門的な話やISO9001の話聞く事が出来、私にとっては学習することはかなりの3日間だったように思います。

その中でも、当院も今年3月にISO9001を取得しましたが、実際に活用している歯

科医院の話聞いた事がとても印象に残り、他の歯科医院での日頃の取り組みや、現状、今度の方向性等を聞き、改めてひるま矯正歯科のスタッフとして今後どうするべきなのかを考えさせられました。

私もISO取得までは慌ただしい毎日を通っていました。が、認証が終わり少し落ち着いたら、今後どう活かしていくべきなのかを考える良い機会だと気が付き、違う視点から見直すことができましたように思います。そして、まわりから学習させられるのではなく、自分から学習したいという気持ちになれたのも今回私にとって大きな収穫でした。今回のチームミーティングに参加したことで、今後の自分の課題、改善するべき点が見つかりました。これから少しでも成長した私でひるま矯正歯科に通っている皆さんのお手伝いをさせて頂きたいと思えます。

また、今回のミーティングで感じた事があります。それは医院それぞれの雰囲気です。たくさんのお会いし、客観的にひるま矯正歯科を見てみると、普段はなかなか気付くことはありませんでしたが、ひるま矯正歯科の雰囲気があるんだなと感じました。そしてその中で働いている自分を嬉しく思いました。これからも当院のドクターとスタッフとより良い雰囲気を作り、そしてひるま矯正歯科の受付スタッフとして、当院に通院されている皆様のお役に立てるようこれからも努力したいと思えます。

今回チームミーティングに参加できたことで、とても勉強になり、普段は感じることでできないことを身をもって感じることも出来たと良い機会でした。ありがとうございました。



2008オーラルフィジシャンチームミーティング会場